

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 6 月 23 日 (2011.6.23)

【公表番号】特表 2010-538558 (P2010-538558A)

【公表日】平成 22 年 12 月 9 日 (2010.12.9)

【年通号数】公開・登録公報 2010-049

【出願番号】特願 2010-523463 (P2010-523463)

【国際特許分類】

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 1/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 4 月 28 日 (2011.4.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

平板状の 2 つの P T C サーミスタ素子 ( 1 ) を有し、  
前記 P T C サーミスタ素子 ( 1 ) は、共通の筐体 ( 2 ) に配置され、  
前記筐体 ( 2 ) は、それぞれ、2 つの対向する側面に開口 ( 3 ) を有し、  
前記開口 ( 3 ) の大きさは、前記 P T C サーミスタ素子 ( 1 ) の寸法と一致し、当該 P T C サーミスタ素子 ( 1 ) は、当該開口 ( 3 ) を介して、前記筐体に挿入され得、当該筐体 ( 2 ) に固定され、

2 つの前記 P T C サーミスタ素子 ( 1 ) は、前記筐体 ( 2 ) 内で互いに電氣的に絶縁されており、

前記 P T C サーミスタ素子 ( 1 ) は、それぞれ、少なくとも 2 つの、当該 P T C サーミスタ素子 ( 1 ) を前記筐体 ( 2 ) に固定するための接続ワイヤ ( 4 ) を備える、  
ことを特徴とする、電氣的保安器。

【請求項 2】

前記筐体 ( 2 ) は一体形成である、請求項 1 に記載の保安器。

【請求項 3】

前記筐体 ( 2 ) はプラスチック製である、請求項 1 または 2 に記載の保安器。

【請求項 4】

前記筐体 ( 2 ) の外寸法は、前記 P T C サーミスタ素子 ( 1 ) の寸法を、数ミリメートルしか超えない、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の保安器。

【請求項 5】

前記 P T C サーミスタ素子 ( 1 ) は、2 つの対向するベース面上の接続ワイヤ ( 4 ) と回路をつないでいる、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の保安器。

【請求項 6】

前記 P T C サーミスタ素子 ( 1 ) は、それぞれ、その端面 ( 1 1 ) と平行に、当該端面と対向するその端面 ( 1 1 ) 上に配置されている 2 つの接続ワイヤ ( 4 ) を有し、当該接続ワイヤ ( 4 ) は、互いの間で 90 ° の角度をなすよう調節して配置されている、請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の保安器。

【請求項 7】

前記接続ワイヤ ( 4 ) は、その中央区域 ( 4 1 ) で 135 ° の角度をなし、前記 P T C

サーミスタ素子(1)の末端表面(11)とは平行である、請求項1から6のいずれか1項に記載の保安器。

【請求項8】

前記PTCサーミスタ素子(1)の前記接続ワイヤ(4)は、その末端(42)で90°に曲げられている、請求項1から7のいずれか1項に記載の保安器。

【請求項9】

90°に曲げられている接続ワイヤ(4)の末端(42)は、前記PTCサーミスタ素子(1)を前記筐体(2)に固定するために使用される、請求項1から8のいずれか1項に記載の保安器。

【請求項10】

前記PTCサーミスタ素子の前記接続ワイヤを保持するために、前記筐体(2)は、その下面(21)に複数の切り欠き(5)を有する、請求項1から9のいずれか1項に記載の保安器。

【請求項11】

前記PTCサーミスタ素子(1)は、前記筐体(2)の前記開口(3)に、締め付けによって、取り付けられている、請求項1から10のいずれか1項に記載の保安器。

【請求項12】

前記筐体の前記開口(3)は締め付け用リブ(6)を有する、請求項1から11のいずれか1項に記載の保安器。

【請求項13】

前記筐体(2)の前記開口(3)は、その外端区域に円錐形の留め具を有する、請求項1から12のいずれか1項に記載の保安器。

【請求項14】

前記PTCサーミスタ素子(1)は、四角形のベース面を有する、請求項1から13のいずれか1項に記載の保安器。

【請求項15】

前記PTCサーミスタ素子(1)は、円形のベース面を有する、請求項1から13のいずれか1項に記載の保安器。

【請求項16】

通信機器での使用に適している、請求項1から15のいずれか1項に記載の保安器。